

HEPP のロゴができました！

夏のエコビレッジの活動風景からヒントを得て、誕生したこのイラストは、スローフードしむかっぷの山本敬介さんにデザインしていただいたものです。

肩車の女の子が星に向かって手を伸ばす様子は、なんだか微笑ましく、素朴で温かみのある線が、エコビレッジの雰囲気をよく現しています。

このたびリリースされたスパークリングワインとはちみつも新しいロゴと共におしゃれにデビューしました。



HEPP のパートナー農家さんを紹介します！

体験農園百姓園(代表: 鞆飼和敏さん)



ご夫婦で仲良く、さまざまな果物や野菜を減農薬で育てる傍ら、木工やそば打ち体験など、何でも器用にこなす頼れる農家さん。登山に山スキー、スノーシューなどを楽しむ、外遊びの達人でもあります。

(私も、スノーシューでの冬山登山にご一緒させて頂いた時は、鞆飼さんの登るスピードの速さにとても追いつけず、へとへとになりました！
(汗:みな)

スロウ2月号で紹介されます！

北海道の魅力的な暮らしを発信する雑誌、「Northern style スロウ 50号」に、余市エコビレッジの取り組みと地域の分かち合いの様子が紹介されます。

2月25日発売です。ぜひ一読ください。

2017年度 会員募集！

NPO 法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト(HEPP)の活動はみなさんの会費、寄附金で支えられています。

週末に畑に通う人、夏休みに遊びに来る人、イベントに参加したい人、野菜や果物を買って農業を応援する人、移住して起業したい人、多様な参加の機会とつながりを広げていきます。

あなたも仲間になりませんか。

正会員: 年会費一口 10,000 円

サポート会員: 年会費一口 5000 円

正会員会費 1 口以上、サポート会員会費 2 口以上で、2016 年えこびれ特製スパークリングワインをプレゼント

- ・ワインの引換は 1 月 1 日～3 月 31 日
- ・プレゼントワインは現地(余市もしくは札幌事務所)でお渡しします。配達送料は会員様ご負担をお願いします。

ゆうちょ銀行から

【記号】19070-9-85080

【口座名義】北海道エコビレッジプロジェクト

・ゆうちょ口座のない方は振替用紙を使うと手数料がお安くなります。

【口座番号】02700-9-85080

【口座名義】北海道エコビレッジプロジェクト

・その他の金融機関から

【銀行口座】北洋銀行 宮の森支店 普通 4031861

【口座名義】

トクヒ)ホッカイドエコビレッジスインプロジェクト

農園ファンド募集！

農園ファンド 一口 1 万円

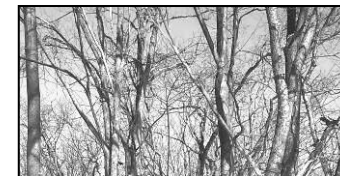
農園の基盤整備にかかる経費やボランティアの活動費を支えていただくために、ファンドを募集しています。

将来は定期宅配の会員制度を目指しており、そのきっかけにもなるようにと、ギフトに加工品の詰め合わせを用意しました。スパークリングワインの他に、えこびれ産手作りのジャム 2 種、ハチミツ、ブドウのスイーツなど、心のこもった一品ばかりでプレゼントに最適と大好評です。

※申し込み書は HP からダウンロードできます。または、住所、氏名、電話番号、メールアドレスを明記の上、FAX かメールでお申し込みください

※えこびれギフトボックスは 70 セット限定、先着順です。

毎月 20 日までにお申し込みいただいた分、まとめて月末に発送いたします。



作成・発行
NPO 法人 北海道エコビレッジ推進プロジェクト
■エコカレッジ: 余市町登町 1863
■office: 札幌市中央区宮の森 2 丁目 1-1-303
2016年度第4回講座「Village Promotion Project」
<http://ecovillage.greenwebs.net/>

12月17日(土)～18日(日)

2016年のチャレンジテーマのひとつは家畜。

草地管理のために羊を導入しました。景色が癒しの空間に変わり、子どもたちの人気を博しました。

来年はもっとしっかり飼育

を学び、いろいろ楽しみたいねという話から、ハイジ牧場の金澤さんをお招きし、チーズ作りに挑戦しながら家畜に関する講話をしていただきました。

夜はついに「えこびれスパークリングワイン」の試飲と講評。登醸造の小西さんと中根酒店の中根さんから大絶賛をいただきました。小西さん曰く600年前の素朴なワインをイメージして作ったとか。ソムリエのテストングでは「チャーミングな香りとすっきりした酸の辛口」というコメントでした。

技術やお味はともかく、たくさんの方々の笑顔が詰まったスペシャルなワインであることは間違いありません。



2日目は漬物自慢大会。余市の農家の女性たちを中心に漬物自慢を披露合いました。生のブドウで漬けるブドウ漬物はフルーツの町ならではの(というか大根と同量のブドウを使う漬物なんでブドウ農家しか作れないでしょ)と大人気。色とりどりの漬物と長岡酵素式玄米で満ちた昼食でした。

2017年度余市エコカレッジのお知らせ

今年も「持続可能な暮らしと地域」を大テーマに通年コースを開催します。

●日程

4～11月 毎月第4土日(1泊2日) 計8回

●テーマと講師

「エコビレッジとトランジションタウン概論」坂本純科(NPO 法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト)

「オフグリッド生活と太陽光パネル設置ワークショップ」早川寿保(イオテクノロジー)

「環境共生型汚水浄化システム」樋口佳樹(日本工業大学)

「森の育て方生かしか方」山本牧(NPO 法人もりねっと)

「生ゴミコンポストで循環生活」

たいら由似子(NPO 法人循環生活研究所)

「家畜とのつきあい方」金澤睦司(ハイジ牧場)

「田舎で起業講座」宮本英樹(どさんこミュゼ)

「持続可能な関係性と組織づくり」岸浪龍(アズワンコミュニティ鈴鹿)

その他、毎回魅力ある講師陣による座学と実習、余市町内の農園ツアーなど多様なプログラムです。

●参加費 8回通し 80,000円(1泊2食含む)

※別途参加費 15,000円

エコハウスのモデルとして建設した「学び舎」で学びと暮らしを共にしながら、コミュニティライフを体験していただけます。

エディブルガーデンや養鶏講座など、単発のセミナー(日帰り、各回5000円)もございます。

【余市エコカレッジ】

余市郡余市町登町 1863

* JR余市駅からバスで10分

(赤井川線でモンガク下車)、徒歩3分

【Tel/Fax】

0135-22-6666

【Eメールアドレス】

y.ecocollege@gmail.com

【Webホームページ】

<http://ecovillage.greenwebs.net/>



エコカレッジ説明会開催します



4月から始まる余市エコカレッジについての説明会を行います。

説明会では、年間スケジュールやプログラム内容を説明する他、欧州エコビレッジや余市での取組みを紹介したり、個別の質問を受け付ける時間も設けています。

第一回説明会 (定員25名)

とき: 3月19日(日)13:30～15:30

ところ: 札幌エルプラザ2F 環境研修室

(札幌市北区北8条西3丁目28)

参加費: 無料

第二回説明会 (定員25名)

とき: 4月1日(土)18:30～20:30

ところ: みんなる(札幌市北区北14条西3丁目)

参加費: 500円(ワンドリンク代)

第三回説明会 (定員25名)

とき: 4月23日(日)14:00～16:00

ところ: 余市エコカレッジ

参加費: 無料

お申し込みは、エコカレッジ事務局まで
TEL/FAX: 0135-22-6666



2017 余市エコカレッジ開催!